

# 地域づくり総合支援事業（サポート事業） 平成19年度実績

平成19年度に実施した「地域づくり総合支援事業（サポート事業）」について、御紹介します。

白河市

【事業名】ユネスコ世界遺産による地域密着推進事業  
【実施団体】特定非営利活動法人アウシュヴィッツ平和博物館  
【事業内容】

多数の人々に「人のいのちと平和の大切さ」を伝えるため、地域密着型イベントを開催した。

また、県南地方における修学旅行等の誘致の促進を図るため、博物館の内容及び県南地方の名所旧跡を盛り込んだパンフレットを作成し、自治体や教育機関、旅行会社等へのPRを実施した。

- 平和の夏祭り（7月）
- アイスキャンドル（1月）



アイスキャンドル

白河市

【事業名】谷津田川から創めよう！！「心のふれあい」PARTⅢ  
【実施団体】金屋町活性化委員会  
【事業内容】

平成10年に水害にあった谷津田川河畔等を実施場所として、地元住民が主体となり、地元住民相互及び周辺住民等との交流のためのイベントを実施した。

- ステージイベント
- 短い手紙の募集、展示
- 文化財紹介とウォーキング
- 花いっぱい
- 川魚とのふれあい
- 昔遊びとアウトドア
- 谷津田川ライトアップ



短い手紙作品集

白河市

【事業名】奥の細道・そば紀行フェア  
【実施団体】奥の細道そば紀行実行委員会  
【事業内容】

地域の活性化を目的として、年間を通じてそばを活用したイベントを実施した。

- そば播種体験（7月）
- 句会&そば花茶会（9月）
- 陶芸体験（7月）
- そばの刈り取り、そば打ち体験（10月）
- 新そば祭り（11月）



陶芸体験(そばちょこづくり)

【事業名】294（ふ・く・し）通り活性化事業

【実施団体】294委員会・しらかわ市民活動支援会

【事業内容】

各福祉団体が連携して、情報発信やボランティア育成のための講習会、国道294号の清掃活動を行ったほか、各種イベントへの参加を通じ、一般市民のボランティア活動に対する理解の深化を図った。

- 情報発信の促進（HPの更新）
- ボランティア育成講習会の開催（3回）
- イベントへの参加  
（関まつり、奥の細道そば紀行フェア、だるま市）



イベントへの参加

【事業名】やぎとひつじで白坂地域活性化交流事業

【実施団体】特定非営利活動法人白坂ころんぶす

【事業内容】

地元住民と都市住民等との交流を促進するため各種交流事業に取り組んだ。

さらに、県企業局が販売している白河ライフパークが近隣にあることから、事業を通じて便利な田舎暮らしを都市住民にPRし、二地域居住等を推進した。

- 米作り農業体験事業
- 梅の木オーナー事業
- 竹林オーナー事業
- 山羊と羊のふれあい体験事業
- 椎茸ほだ木オーナー事業



各イベントの案内

【事業名】「夢・活・心 浪漫地区しらかわ」中心市街地活性化にチャレンジ  
—高校生チャレンジショップ— 空き店舗を開けよう

【実施団体】本町町内会

【事業内容】

白河市中心市街地において、空き店舗を活用した高校生のチャレンジショップを開催したほか、商店街において季節の風物に応じた催しを実施することなどにより、中心市街地の活性化を図った。

- 高校生チャレンジショップの開催（年10回）
- 端午のまつり（4月～5月）
- 七夕まつり（8月）
- おひな様まつり（2月～3月）
- 「産地区市」  
（旧3村の農産物等を中心市街地で直売）
- 町内会姉妹契約締結



高校生チャレンジショップの開催

【事業名】 県南地域の芸術文化を活性化させるための人材育成事業

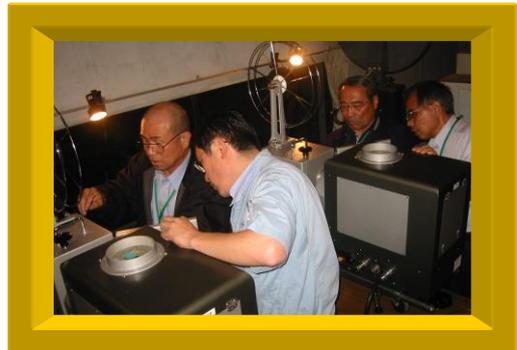
【実施団体】 特定非営利活動法人カルチャーネットワーク

【事業内容】

地域の芸術文化の発展に貢献できる人材を養成するために、各種人材養成事業を実施した。

講座修了後は、成果発表イベントを実施するとともに、当該NPO法人より認定証を発行し、有償ボランティアとして登録した。

- 映写技師養成講座  
(講座4回、成果発表は映画上映会の開催)
- ホール音響照明技術養成講座  
(講座4回、成果発表は自主企画イベントの実施)
- 情報誌編集者養成講座  
(講座4回、成果発表はフリーペーパー制作・発行)



映写技師養成講座

【事業名】 宗祇白河紀行連句賞

【実施団体】 宗祇白河紀行連句賞実行委員会

【事業内容】

白河市の観光資源である白河の関、白河小峰城、南湖公園などを紹介するとともに、歴史、史跡、歌枕の地「白河」を全国にPRするため、連歌会を鹿島神社で開催した。

また、実行委員会が準備した「問いの片歌(4句程度)」に対して、「答えの片歌」を全国から募集し、大賞受賞者及び佳作受賞者を白河市に招いて歌会を実施した。



宗祇白河紀行連句作品集

【事業名】 しらかわ歴史のまちづくり推進事業

【実施団体】 しらかわ歴史のまちづくり推進フォーラム

【事業内容】

白河市において、皆既日食の観測が実施されてから、120年の節目の年であることを記念し、「白河日食」にまつわる演劇の上演や講演会、さらに、地域の小学生を対象とした出前授業を実施し、白河における歴史の再認識と理科への興味関心を高めた。

期日：平成19年8月26日(日)、場所：白河市民会館

- 演劇の上演(演目：古城の日蝕)
- 講演会(講師：大野 裕明 氏)
- 出前授業(白河市内小学校を対象)



演劇の上演(古城の日蝕)

## 白河市

【事業名】「出会いとふれあい」創出事業

【実施団体】「ふれあいの場」創出事業実行委員会

【事業内容】

白河市、西白河郡内の共通の課題である未婚者の結婚問題を解消するため、地域内の広域連携により未婚の男女に出会いの場を提供した。(年3回実施した。)

- イベントの開催  
(パーティー、野外でのバーベキュー)
- 男性を対象とした「女性との会話講習会」の開催
- 参加者を対象とした男女再交流の機会を創出



イベントの開催(パーティー)

## 白河市

【事業名】花咲爺の集い in うつくしま白河

【実施団体】花咲爺の集い in うつくしま白河実行委員会

【事業内容】

地域づくりに取り組んでいる団体や個人、さらには、今後地域づくりを実践しようとする県内の人たちを対象とした交流会、勉強会を開催した。

- 第1回「ふるさと花咲サミット」の開催



「ふるさと花咲サミット」の開催

## 白河市

【事業名】表郷地域活き活き産品開発事業

【実施団体】表郷いいもの開発協議会

【事業内容】

遊休農地を活用して菜種を栽培し、「菜種油」を地域産品として開発するための取組みや、菜の花畑の景観を活かしたコンサートを実施したほか、ハスカップを活用した特産品作りを実施した。

さらに、日本酒に相性の良い料理コンテストを実施した。

- 菜種の作付け(11月)
- 菜種油の採取、試作(7月)
- ナタネ油リサイクルPRコンサートの開催
- 「ハスカップ」の実を使用した試作品づくり
- 日本酒PRのための「料理コンテスト」の開催



ハスカップの実を使用した試作品

【事業名】白河市公設地方卸売市場祭り

【実施団体】白河市公設地方卸売市場祭り実行委員会

【事業内容】

白河市内外の生産者及び仲介業者、卸売業者、商工団体、行政が連携して、安全、安心な当該地区の農産物や生鮮食料品等を一般消費者に広くPRするとともに、消費者と市場関係者の交流により、地域内食文化の理解の醸成に努め、もって、地産地消の推進を図った。

- 市場機能見学、施設見学（冷凍庫－50度等）
- 水産・青果・花卉等の関連店舗による試食販売
- 県南地域生産物の展示即売
- 体験競り市（魚・野菜・果物）
- マグロ解体ショー
- 料理教室（魚料理・野菜料理）



マグロ解体ショー

【事業名】柿づくし！ 元気の出る里山・特産品開発事業

【実施団体】白河市たいしん特産品開発協議会

【事業内容】

白河市大信地区の農家敷地や農地等に植栽されている柿を活用し、「柿酢」「柿ゼリー」の特産品づくりを実施した。

- 「柿酢」試作品製造（東京農業大学）
- 「柿ゼリー」試作品製造（明陽食品工業）  
（11月～1月）
- 試作品検討会（1月下旬）



柿ゼリー(試作品)

【事業名】酒づくり交流事業

～酒造りで地域振興を～

【実施団体】地酒交流事業実行委員会

【事業内容】

県南地方では、地域づくりを目的に休耕田等を活用した酒造りが数多く行われているので、地域の酒造りに携わる方々が一堂に会する交流事業を実施し、酒造りを通じた県南地方の取り組みを地域内外に発信した。

- 酒づくり交流会の開催  
（8種類の地酒と地元食材をふんだんに使った料理を提供）



酒づくり交流会

## 西郷村

【事業名】第2回源流の郷 西郷さくら祭り

【実施団体】源流の郷 西郷さくら祭り実行委員会

【事業内容】

福島県総合社会福祉施設「太陽の国」を会場として、地域資源である桜を活用した桜祭りを開催し、障がい者と健常者の交流の場を提供するとともに、県南地方の桜の名所としてのPRを行った。

- 会場ライトアップ（開花の状況により実施）
- イベントデー（4月14日～15日）



イベントデー

## 西郷村

【事業名】魅力発信！源流の郷・西郷ふれあい交流事業

【実施団体】魅力発信！源流の郷・西郷ふれあい交流事業実行委員会

【事業内容】

健康ウォーキングを村のシンボルスポーツとして位置づけている西郷村において、健康づくりと甲子高原の魅力をもPRするため、ウォーキング大会を実施した。

また、平成20年度の国道289号トンネル開通を見据え、西郷村と南会津地方及び栃木地方との交流事業を実施、開通後の地域間交流の促進を図った。

- 源流の郷わくわく健康ウォーキングの開催
- 西郷ふれあい交流祭の開催
- 南会津エリア、栃木県とのスポーツ交流会の開催
- 「私の甲子高原」フォトコンテストの開催



源流の郷わくわく健康ウォーキング

## 泉崎村

【事業名】おらが村の特産品開発事業

【実施団体】おらが村の特産品開発事業実行委員会

【事業内容】

地場産品の加工技術習得のための試作研究等を実施し、地域特産品（はと麦おやき、チュイール、ルバーブジャム）の創出を図った。

なお、特産品の開発については、うつくしまふるさと産品アドバイザー山際博美氏（ヴィライナワシロ総料理長）から年間通じて、指導を受けた。

- 特産品開発（年間通じて実施）
- 出前元気はつらつ教室（10カ所）への試作品提供
- 成分分析（農薬一斉分析等）
- 講演会（5月、12月）



出前はつらつ教室への試作品提供

（講師：うつくしまふるさと産品アドバイザー山際博美）

## 泉崎村

【事業名】 さつき球場を活用した青少年の野球交流事業

【実施団体】 さつき球場青少年野球交流事業実行委員会

【事業内容】

泉崎村「さつき球場」を会場とし、県内各地の中学生等の野球技術の向上を目指し、選抜野球大会及びプロ野球OB選手による野球教室を開催した。

また、地元産品を活用した交流会を併せて開催し、参加者同士の交流を促進するとともに、地域特産物の販売促進に寄与した。

- 選抜中学生野球大会
- プロ野球OB選手による野球教室
- プロ野球OB選手による野球に親しむ集い
- 交流会



選抜中学生野球大会

## 矢吹町

【事業名】 ふれっしゅ・すてーじ〜遊ぶ・観る・聴く〜

【実施団体】 特定非営利活動法人ふれっしゅ・すてーじ

【事業内容】

青少年の健全育成や文化の振興を図り、生き生きとした元気な地域づくりを進めるため、子供の日にイベントを実施し、地域の子供達が気軽に遊べる場の提供を行い、年間を通じて、乳幼児とその親を対象としたリトミックや歌遊び・童歌の指導をした。

- 子ども祭り【年1回】  
(オペラ、昔遊び、駄菓子屋コーナー、バザー等)
- のら文庫絵本館【週1回】  
(リトミックや歌遊び、童歌指導)



子ども祭り

## 矢吹町

【事業名】 矢吹町西側地域現代版里山づくり事業

【実施団体】 こうすっぺ西側イメージアップ作戦

【事業内容】

矢吹町におけるJR東北線西側地域の活性化を図るため、「こうすっぺ西側イメージアップ作戦」が中心となり、地域住民や各種団体が参加するワークショップを、年間通じて開催した。

- こうすっぺ里山学校を開校
- セミナーを開催（3回）



こうすっぺ里山学校

【事業名】「ふくしま移住者ネットワーク」構築事業

【実施団体】移住者ネットワークふくしま

【事業内容】

移住者、住民、都市部の移住希望者のネットワークを構築し、双方向の情報発信により移住者及び移住を希望する方のニーズの把握や、移住者と移住希望者との交流を促進することにより、本県への定住二地域居住の推進を図った。

- ① HP「移住者ネットワークふくしま」の開設
  - ・移住者の登録 ・移住者HPへのリンク
  - ・市町村の移住への取組み紹介 ・移住失敗談の紹介
  - ・移住者と地域住民によるフリーマーケットの展開
  - ・アルバイト情報 ・相談コーナー 等
- ② 移住者及び移住希望者と地域住民の交流会
- ③ 小中学生に向けたイベント開催
- ④ 移住希望者に「四季のふくしま便り」はがき送付



移住希望者にはがきの送付

【事業名】城下町棚倉わくわくフェスタ

【実施団体】城下町棚倉わくわくフェスタ実行委員会

【事業内容】

棚倉町の農林業・工業・商業等各界各層の関係機関が連携し、同町の特産品や企業・工芸技術の紹介をしたほか、地元芸能の発表等を実施し、棚倉町の魅力を総合的に内外に発信した。

さらには、未来を担う子供達に対し、科学に興味を抱かせるためのサイエンスショーを実施した。

- ・ 城下町棚倉わくわくフェスタ（11月）



城下町棚倉わくわくフェスタ

【事業名】T（たなぐら）M（もっと）O（面白く）まち工房まつり

【実施団体】TMOまつり実行委員会

【事業内容】

集いの小径を主たる会場として、まちづくりに対する意識の醸成や子供達と商店街との交流の促進、さらには東白川地方の食の魅力のPR等を目的としたイベントを実施した。

日時：平成19年11月18日（日）10:00～17:00

場所：集いの小径（棚倉町）

- ① 子供を対象とした商店街スタンプラリー
- ② 東白川特選料理試食会
- ③ 素人名人そば会
- ④ 子供縁日
- ⑤ ライブコンサート



TMOまち工房まつり

【事業名】世代を超えるハーモニー事業

【実施団体】琴城流大正琴福島県南支部

【事業内容】

若手大正琴演奏家で活動弁士である山崎バニラ氏を迎え、大正琴を活用し、世代間交流や青少年育成等を目的としたイベントを開催した。

平成19年度は、大正琴をPRする契機と位置づけ、平成20年度以降に実施する、小中学生等を対象とした初級者向け講座の開催や成果発表会&演奏会につなげていくこととする。

日時：平成20年3月22日（土）13:30～17:00

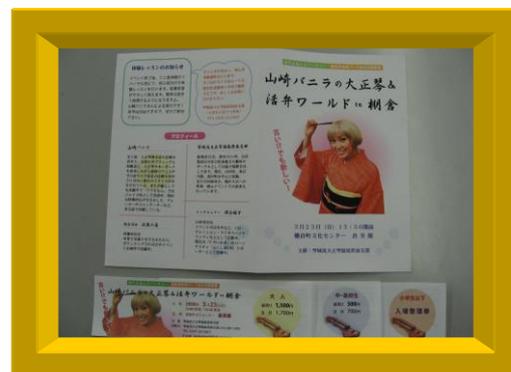
場所：棚倉町文化センター

内容：山崎バニラ大正琴弾き語り

三世代合同演奏

山崎バニラトークショー

大正琴体験レッスン（講師：山崎バニラ）



山崎バニラ大正琴弾き語りトークショー

【事業名】元気な子どもの声がきこえるまちづくり事業

【実施団体】景観まちづくり会

【事業内容】

国有林における杉の間伐材を利用して「励ましのイス」（20脚）を製作し、町内各所に設置することにより、高齢者や子供の休息できる場所を確保した。

また、講演会や遊休農地を菜の花畑にする取組などにより、町民のまちづくりに対する意識の向上を図った。

- ・ 「励ましのイス」の製作
- ・ 遊休農地における菜の花の播種
- ・ 講演会の開催



「励ましのイス」の製作

【事業名】まちづくりふれあいフェスティバル事業

【実施団体】ヤーヤーや祭実行委員会

【事業内容】

全国の市町村の中で「祭」のつく町は矢祭町のみであることから、年間を通じて「祭」を実施し、元気な子どもを育成支援している矢祭町の取組みを全国に発信した。

- ・ 夏（久慈川でいかだ作り&いかだ下り、川にちなんだウルトラクイズ）
- ・ 秋（水鉄砲合戦、収穫祭）
- ・ 冬（ユーパル矢祭南側で凧揚げ大会と小正月行事）



いかだ下り

## 埴 町

【事業名】はなわのダリアで「はなわ夢づくり」事業

【実施団体】埴町ふるさと産業おこし連絡協議会

【事業内容】

埴町の町の花であるダリアを町内外に対して周知を図るために、ダリア写真コンテストの優秀作品を町内施設に展示するほか、品種改良により埴町にしかないダリアづくりに取り組んだ。併せて、ダリア作りに取り組んでいる場所のマップを作成し、観光客等に配付を行った。

- ダリア写真の展示（100枚）
- 新品種の開発  
（秋田国際ダリア園園長の指導による新品種開発）
- はなわ町内ダリアマップの作成配付



新商品の開発  
（秋田国際ダリア園代表鷲澤幸治氏から交配方法の指導を受ける様子）

## 埴 町

【事業名】湯遊ゆったり埴まるごと体験事業

【実施団体】常世アグリネットワーク実行委員会

【事業内容】

練馬区住民を対象とした交流による地域の活性化を目指して、各種地域交流事業に取り組んだ。

- 春の体験【時期5月】  
（田植え体験、特製弁当の提供、イチゴ狩り体験）
- 夏の体験【時期7月】  
（草取り、草刈り、夏野菜弁当の提供・お土産）
- 秋の体験【時期10月】  
（稲刈り、そば打ち体験、ダリア染め体験）
- 練馬区での青空市の開催（10回）



秋の体験(稲刈り)

## 鮫川村

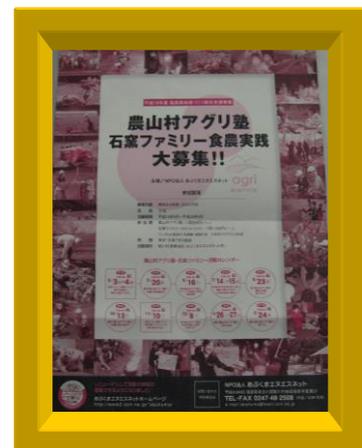
【事業名】親子農山村アグリ塾・石窯ファミリー食農実践

【実施団体】特定非営利活動法人あぶくまエヌエスネット

【事業内容】

身近に食と農の大切さを体得することを目的として、鮫川村周辺の親子や都市住民等を対象に農的活動と石窯を活用した食農体験実践事業を行った。

- 親子農山村アグリ塾  
（田植え、野菜種まき、サツマイモ定植、果樹植樹、そばの種まき、山村生活体験、収穫作業、炭焼き体験、餅つき等）
- 石窯ファミリー食農イベント  
（「親子石窯祭り」、「石窯料理アイデアコンテスト」）
- 講演会（食農に関する講演会を2回開催）



親子農山村アグリ塾

## 鮫川村

【事業名】地場産米活用「食」と「農」の学び推進事業

【実施団体】鮫川村

【事業内容】

学校給食を通じて「食」と「農」を結び、子どもたちが本当の「食」の豊かさや農村の価値を実感しながら郷土に誇りや愛着をもって成長することを目的として、地産地消の学校給食と食育の推進に係る事業を実施した。

- 学校給食用炊飯設備の導入
- 生産者と子供達との交流  
(給食交流会、学校給食米栽培田見学学習)
- 学校給食への地場産米使用PR看板設置



学校給食用炊飯設備の導入

## 鮫川村

【事業名】かぼちゃの特産品づくり

【実施団体】鮫川村

【事業内容】

鮫川村で生産されるかぼちゃを活用した地域特産品づくりに取り組み、地域ブランドの確立を目指した。

- かぼちゃの加工品試作づくり  
(かぼちゃのスープ、羊かん、ミルフィーユ等)
- レトルト食品の開発
- 試作した製品を都市デパートの物産展等で販売し、
- 商品化の可能性を調査



かぼちゃの加工品試作づくり